



日本精神神経科診療所協会
Journal 43巻・別冊

Japanese Association of Neuro-Psychiatric Clinics

第17回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会
長野大会

『冬来たりなば春遠からじ??
～真冬の長野から精神科診療所の未来を語ろう～』



2017年2月18日(土)・19日(日)
ホテルメトロポリタン長野

主催：公益社団法人日本精神神経科診療所協会
一般社団法人長野県精神神経科診療所協会



目 次

口絵	1
第17回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会長野大会 「冬来たりなば春遠からじ??～真冬の長野から精神科診療所の未来を語ろう～」を終えて	7
プログラム	11
＜オープニングセミナー＞ 「公開スーパービジョン『発達障害のグループ』」	14
特別講演 「発達障害の支援におけるチーム医療・地域リハビリテーション」	21
教育講演 「地域包括ケアと認知症診療」	35
「ひきこもり問題とネットワーク支援」	40
＜医療機関スタッフ向けの教育セミナー＞ 「おもてなし日和～優しさの原点を探る～」	50
分科会 ①「統合失調症＜統合失調症を抱えた人をどのように支援していけばよいか ～診療所だからできること～>」	63
②「発達障害＜発達障害の診療・支援の未来像～診療所だからできること～>」	80
③「気分障害＜精神科診療所で行うリワークの未来像」	91
④「認知症＜精神科診療所で行う認知症診療～診療所だからできること～>」	103

シンポジウム関連特別講演

「これからの精神科診療所に期待されることー精神保健医療福祉 2025 ～ 2035 ー」	118
--	-----

シンポジウム

「これからの精神科診療所の進むべき方向を考える」

①「児童を中心とした診療の今後」	131
②「小規模診療所でも続けられるうつ病リワークプログラム」	140
③「超高齢化社会に向けて精神科診療所の果たす役割ー認知症初期集中支援チーム活動も踏まえてー」	149
④「これからの精神科診療所の行う支援ー何を行い、何を行ってはいけないのか〜」	152

<モーニングセミナー>

「抗うつ薬や睡眠薬等の多剤併用療法ー適正化とその対処法についてー」	171
-----------------------------------	-----

<ランチョンセミナー>

①「統合失調症の地域精神医療と ACT」	182
②「うつ病・双極性障害ー診断と薬物治療の新しい流れー」	190
③「うつ病、うつ状態を有する身体疾患患者へのチーム医療」	195

P1 グランプリ	209
----------	-----



第 17 回日精診チーム医療・地域リハビリテーション長野大会

冬来たりなば 春遠からじ?? ～真冬の長野から精神科診療所の未来を語ろう～

プログラム

2月18日（土）

開会式

《浅間 BC》

オープニングセミナー 14:00～16:00

座長 溝口健介（ケン・クリニック）／鷲塚輝久（東口メンタルクリニック）

「公開スーパービジョン『発達障害のグループ』」

スーパーバイザー 松本英夫（東海大学医学部専門臨床学系精神科学教授）

症例提示 清水由佳（東口メンタルクリニック保健師）

特別講演 16:15～17:45

座長 溝口健介（ケン・クリニック）／鷲塚輝久（東口メンタルクリニック）

「発達障害の支援におけるチーム医療・地域リハビリテーション」

本田秀夫（信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部 部長・診療教授）

2月19日（日）

《浅間 A 会場》

分科会①『統合失調症』 8:45～

コーディネーター：三家英明（三家クリニック）

発表者：平野明臣（メンタルクリニック・ダダ）／鶴田智之（福智クリニック）／

笠井利佳（大通公園メンタルクリニック）

分科会②『気分障害』 10:05 ～

コーディネーター：大橋昌資（響ストレスケア～こころとからだの診療所）

発表者：柴田信義（たてばやし診療クリニック）／後藤智行（医療法人学而会木村病院

株式会社 Practical Action）／高橋 誠（まことクリニック）

シンポジウム関連特別講演 13:00 ～

「これからの精神科医療に期待されることー精神保健医療福祉 2025 ～ 2035 ー」

座長：窪田 彰（錦糸町クボタクリニック）／鷺塚輝久（東口メンタルクリニック）

福田裕典（厚生労働省 元精神・障害保健課長 元国立精神保健研究所長）

シンポジウム 14:10 ～

「これからの精神科診療所の進むべき方向を考える」

座長：窪田 彰（錦糸町クボタクリニック）／鷺塚輝久（東口メンタルクリニック）

発表者：溝口健介（ケン・クリニック）／大橋昌資（響ストレスケア～こころとからだの診療所）

山田朋樹（樹診療所）／肥田裕久（ひだクリニック）

指定討論：関晋太郎（三家クリニック）／上ノ山一寛（南彦根クリニック）

《浅間 B 会場》

分科会②『発達障害』 8:45 ～

コーディネーター：溝口健介（ケン・クリニック）

発表者：日原信彦（横浜ハビリティーションクリニック）／加藤由起子（加藤メンタルクリニック）／

大嶋正浩（メンタルクリニック・ダダ）

分科会④『認知症』 10:05 ～

コーディネーター：大澤 誠（大井戸診療所）

発表者：宮川正治（南草津けやきクリニック）／大澤 誠（大井戸診療所）／

内門大丈（湘南いなほクリニック）

ランチョンセミナー BC 11:50 ～

「うつ病・双極性障害ー診断と薬物治療の新しい流れ」

座長：加藤 信（かとうメンタルクリニック）

鷺塚伸介（信州大学医学部精神医学教室教授）

《浅間 C 会場》

モーニングセミナー 8:45 ～

「抗うつ薬や睡眠薬等の多剤併用療法」

座長：杉山暢宏（信州大学医学部保健学科実践作業療法学教授）

菊池俊暁（一般社団法人認知行動療法研修開発センター理事）

教育講演 10:05 ～

「ひきこもり問題とネットワーク支援」

座長：柳澤潤吾（東口メンタルクリニック）

近藤直司（大正大学心理社会学部臨床心理学科教授）

ランチョンセミナー A 11:50 ～

「統合失調症の地域精神医療と ACT」

座長：鷲塚輝久（東口メンタルクリニック）

高木俊介（たかぎクリニック）

《千曲会場》

教育講演 8:45 ～

「地域包括ケアと認知症診療」

座長：小出恭彦（小出メンタルクリニック）

埴原秋児（長野県立こころの医療センター駒ヶ根副院長）

教育セミナー 9:50 ～

「おもてなし日和～優しさの原点を探る～」

高野 登（前リッツ・カールトン日本支社長 人とホスピタリティ研究所）／

清水かほり（写真家）

ランチョンセミナー D 11:50 ～

「うつ病，うつ状態を有する身体疾患患者へのチーム医療」

座長：小泉典章（長野県精神保健センター所長）

山本賢司（東海大学医学部専門臨床学系精神科学教授）

《浅間 A 会場》

閉会式 16:45 ～

日本精神神経科診療所協会誌ジャーナル 43 巻・別冊
第 17 回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会長野大会号

●発行日 2018 年 3 月

●発行 公益社団法人日本精神神経科診療所協会
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-38-2 ミヤタビル 701 号
TEL (03) 3320-1423 FAX (03) 3320-1426

●編集 一般社団法人長野県精神神経科診療所協会
(第 17 回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会長野大会大会長 鷲塚輝久)

制作／社会福祉法人新樹会創造出版 印刷／モリモト印刷

